

農用地等を活用した景観形成活動

中山間農業地域

福岡県豊前市における活動組織の例

- 本地域は、山間地特有の段差の大きい長大な法面が多く、草刈り等の維持管理に多くの労力を要し、また、地域コミュニティの低下により、地域の一体感がなく、集落の活気がなかった。
- あじさいの植栽や祭りの開催を通して、疎遠となっていた地域コミュニティの再構築を図ることができた。
- あじさいの植栽は、9,000株から15,000株まで広がり、祭りの開催を通じて、都市住民との交流が3,000人から6,000人に増加した。

【地区概要】

- ・取組面積12ha（田11ha、畑1ha）
- ・資源量 開水路5.9km
農道2.3km
- ・主な構成員 農業者、非農業者
- ・活動内容

農地維持支払
資源向上支払(共同)

活動開始前の状況や課題

- 本地域は、山間地特有の段差の大きい長大な法面が多く、草刈り等の維持管理に多くの労力を要していた。
- また、地域コミュニティの低下により、地域の一体感がなく、集落の活気がなかった。



取組内容

- あじさいの植栽を、都市住民との交流を図る観点から、ボランティアなどの参加により行う。
- 祭りの実行委員会を集落全戸の参加により行い、全住民の意見を出し合った。



取組の効果

- 疎遠となっていた地域コミュニティが祭りの開催を通して、活発に行うことができ、地域コミュニティの再構築を図ることができた。
- あじさいの植栽が、9,000株から15,000株まで広がった。
- 祭りの開催を通じて、都市住民との交流が3,000人から6,000人に増加。

